

## 学会彙報

(昭和四十二年十一月以降)

### ○論文梗概発表会及び予餞会

(昭和四十三年一月二十三日)

四十二年度は大学院修士論文六名、文学部卒業論文二十一名の提出者があり、そのうち二十三名が論文の梗概を発表した。ひき続き本学食堂において予餞会に入り、なごやかな一夕を過ごした。

出席者 横超主任教授以下多数

なお本年度のインド学及び佛教学専攻生の論文題目はつぎの通りである。

### ○大学院修士論文

※リポジトリ非公開

### ○文学部卒業論文

○新年度より佛教学会主任教授が横超教授より安藤教授に交替された。

○人事移動(昭和四十三年四月一日付) 専任講師 長崎法潤氏、福島光哉氏 非常勤講師 小川一乘氏

助手 舟橋尚哉氏

○新入学会員歓迎会(五月八日)

昭和四十三年度の新入会員は文学部三十八名、大学院十三名を迎えることにより、総計百四十四名の会員を擁することになった。各先生方から懇切な指導と激励を受けて、新入会員一同は新しい佛教学研究への意欲をみなぎらせていた。

出席者 安藤主任教授以下、諸先生、学生多数



講義 インド宗教思想の一面 講師 佐保田鶴治  
講読 *Bhagavadgita* 教授 雲井昭善  
——第五章より——

講読 入門インド論理学 専任講師 長崎法潤  
演習 勝宗十句義論 教授 雲井昭善

〔大学院〕

主要科目

講義 *Lankavatara-sutra* の研究 教授 安井広濟

文献 六十頌如理論の月称釈 名譽教授 山口益

演習 梵文称友造俱舍論疏根品 教授 舟橋一哉

演習 法華文句 教授 横超慧日

演習 摩訶止観 教授 安藤俊雄

演習 *Upanisad* 資料の註 教授 雲井昭善

関連科目(省略)